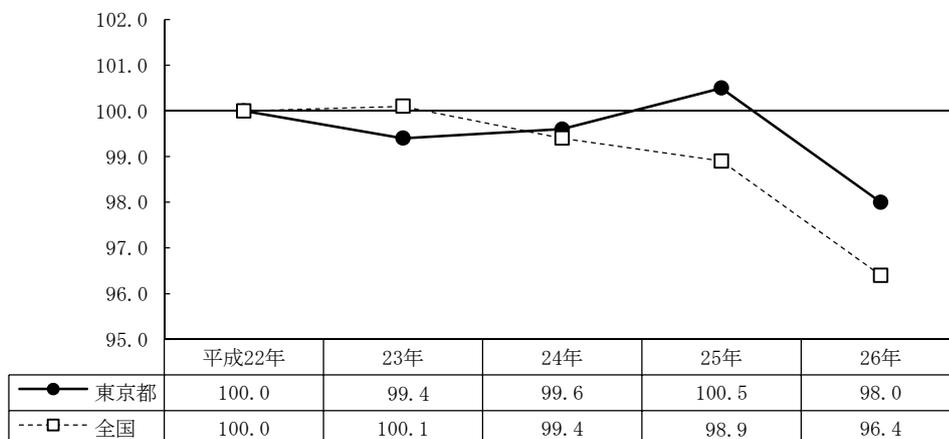


第2 全国の調査結果との比較

1 賃金（事業所規模5人以上、調査産業計、現金給与総額）（平成22年平均＝100）

平成26年の東京都の実質賃金指数は、98.0となり前年比2.5%減で、全国の実質賃金指数は96.4となり前年比2.5%減となった。【図5、統計表第16表】

図5 実質賃金指数の動き（事業所規模5人以上、調査産業計、現金給与総額）



2 労働時間（事業所規模5人以上、調査産業計）（平成22年平均＝100）

平成26年の東京都の総実労働時間指数は98.5で前年比0.6%減で、全国の総実労働時間指数は99.0で前年比0.3%減となった。

また、東京都の所定外労働時間指数は104.8で前年比1.6%増で、全国の所定外労働時間指数は107.8で前年比3.8%増となった。

【図6、図7、統計表第18表、第20表】

図6 総実労働時間指数の動き（事業所規模5人以上、調査産業計）

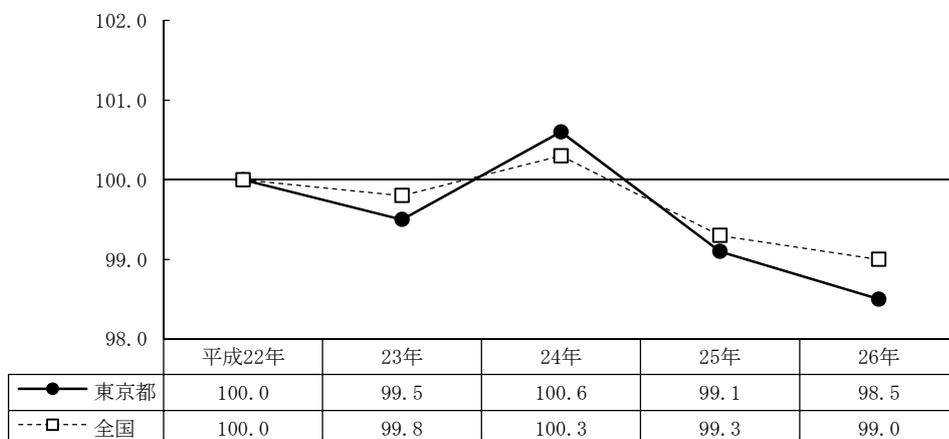
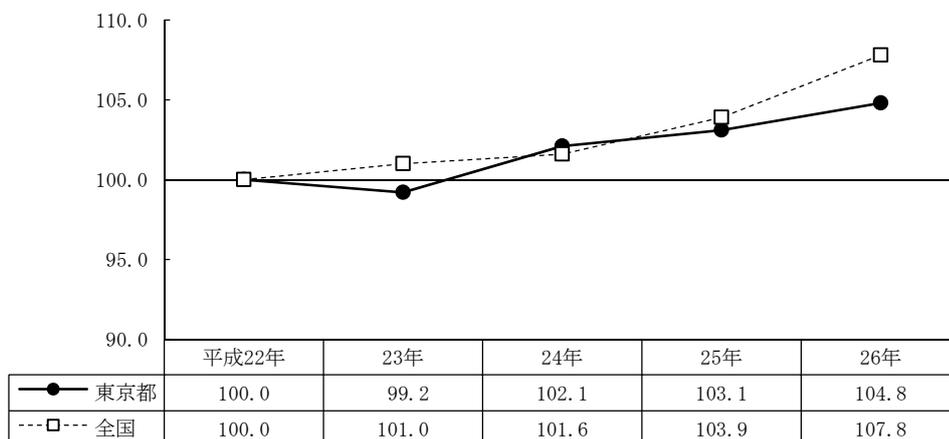


図7 所定外労働時間指数の動き（事業所規模5人以上、調査産業計）



3 雇用（事業所規模5人以上、調査産業計）（平成22年平均＝100）

平成26年の東京都の常用雇用指数は100.6で前年比1.4%増となった。全国の常用雇用指数は103.6で前年比1.5%増となった。

また、東京都のパートタイム労働者比率は、前年差で0.4ポイント上昇し23.7%となった。全国のパートタイム労働者比率は、前年差で0.4ポイント上昇し29.8%となった。

【 図8、図9、統計表第10-1表、第21表 】

図8 常用雇用指数の動き（事業所規模5人以上、調査産業計）

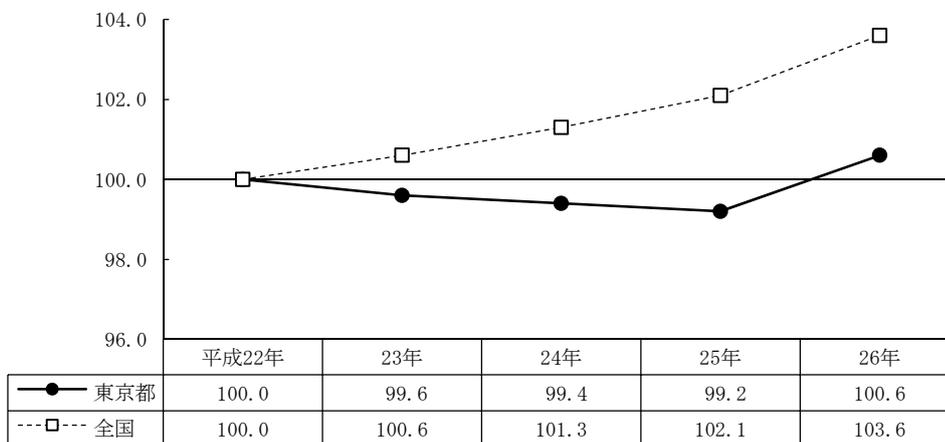
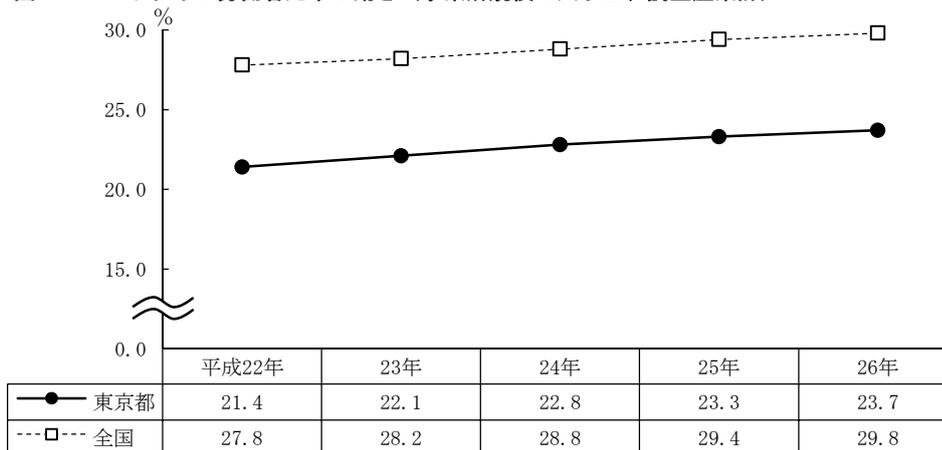


図9 パートタイム労働者比率の動き（事業所規模5人以上、調査産業計）



注) 全国の数値は、厚生労働省では小数点以下第2位まで公表しているが、本グラフでは東京都との比較のため、小数点以下第2位を四捨五入している。

(資料) 全国の数値は、「毎月勤労統計調査平成26年分結果確報」（平成27年2月18日公表、厚生労働省大臣官房統計情報部雇用・賃金福祉統計課）による。
厚生労働省 毎月勤労統計調査HP：<http://www.mhlw.go.jp/toukei/list/30-1.html>